

# 四中校区連携 プログラム やちわっ子の「生活・家庭学習」行動目標



八代市立八千把小学校・八代市立第四中学校

## やちわっ子の生活

		小学校			中学校
		低学年	中学年	高学年	
めざす子ども像		げんき 元気なあいさつ		えがお 笑顔いっぱい	こ やちわっ子
具 体 的 な 行 動 目 標	あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の顔をしっかり見てあいさつをする</li> <li>呼ばれたら必ず返事をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族、先生、地域の人々に自分から進んであいさつをする</li> <li>相手の話をよく聞き、元気な声で返事をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時と場に応じて、気持ちの良いあいさつをする</li> <li>場面に応じた気持ちの良い返事をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>声の大きさを考えながら、時と場と相手に応じた自主的で適切なあいさつをする</li> <li>礼儀正しいあいさつや返事をする</li> </ul>
	睡眠	<ul style="list-style-type: none"> <li>夜9時から9時半までには寝るようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族と相談しながら、寝る時間・起きる時間を決めて取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生活を考えて就寝・起床時刻などの計画を立て実践する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習、就寝・起床時刻を自ら設定し、健康な生活が送れるようになる</li> </ul>
	話す 聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたいことを、単語ではなく文章で話す</li> <li>相手を見て話を聞くことができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いや考えを文章としてはっきり話す</li> <li>相手の伝えたいことを考えながら聞くことができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手を意識し、自分の伝えたいことを整理して話す</li> <li>相手の話の内容を考えながら聞き、自分の意見をもつことができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に伝わるように自分の気持ちや考えを筋道を立てて話す</li> <li>相手の話を尊重したり、同感したりしながら、自分の考えを持った聞き方ができる</li> </ul>

## やちわっ子の家庭学習



### 家庭学習のための5か条

- ◇机の上を片づけて、勉強に集中できるようにしよう
- ◇決まった時間に、決まった場所で学習しよう
- ◇自分から進んで学習しよう
- ◇大切なところは、しっかりおぼえよう（暗記・暗唱）
- ◇「なぜ?」「どうして?」という疑問を大切にしよう

### 保護者の方へのお願い

- ◇家庭では勉強しやすい環境づくりを心がけましょう
- ◇学校と連絡を取り合しましょう（連絡帳や通信）
- ◇児童生徒の学習への関心を高めましょう
- ◇子どもへの声かけや励ましをしましょう
- ◇将来の夢や目標について語り合しましょう

段階	前期				中期			後期		
	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	
学びの重点	きめ細やかな指導・支援で学びと育ちの基礎を培う				自分の「めあて」に向かう自主性を育成し、学力と個性・能力の伸長を図る			自主学習の習慣を身に付け、学力と個性・能力の一層の伸長を図る		
家庭学習における望ましい姿	<b>自学自習と学びの土台づくり</b> 学校から帰ったらすぐ宿題にとりかかることができる 決めた時間に自分から進んで学習に取り組むことができる 机について学習することができる 学習時間を増やし、集中して学習に取り組むことができる 宿題などをきちんと提出することができる				計画を立てて自力で学習に取り組むことができる 自分にあった生活リズムをつくることできる		各教科の予習・復習ができる テストに向けた計画的な学習ができる	予習・復習を中心に学習を進めることができる 計画的な学習を進めることができる	効果的な学習になるように家庭学習の改善ができる 進路の実現に向けて、自主的に学習することができる	
家庭学習時間の目安	毎日こつこつ		45分以上		60分以上		90分以上		90分以上	
家庭学習の内容事例	・音読・読書・日記 ・視写（教科書をうつす） ・自主的な学習		・国語や算数などのドリル学習 ・計算カードの練習 ・予習や復習など		・漢字学習（漢字帳） ・新聞を読む ・調べ学習		・各教科の宿題 ・予習や復習 ・テストに向けた計画的で自主的な学習		・学年からの宿題 ・読書	
学校の準備物（筆記用具）	鉛筆5～6本（小学校は2B、中学校はHB、シャープペンも可）、赤鉛筆（赤ペン）、消しゴム1個、定規セット、下敷き、ネームペン、色ペン（マーカーペンなど3本程度）、その他授業に必要なもの（教科で指示されたもの） ※学習に不要なものは持っていかない。									

